

AC-11、メロングリソディン

媒体名	日本流通産業新聞	掲載日	2012年11月30日号
タイトル	「内外美容食品 特集」		

「ニュートリション・アクト

「AC-11」メロングリソディン」

細胞レベルの美容ケア提案

「内面からの美容を図るためには、細胞レベルからのメンテナンスが必要」と提唱するのが、健康食品・化粧品OEM製造などを行うニュートリション・アクト(本社 東京都、石川雅仁CEO、☎03-5475-7313)だ。細胞レベルのケアを行うため、高い抗酸化力で細胞を守る「メロングリソディン」と、DNAの修復を促進することで細胞をケアする「AC-11」の両素材を配合した健康食品の開発を推奨している。

25歳を過ぎる頃から加齢とともに、抗酸化酵素や、細胞の修復酵素は減少していくことが分かっている。これに相関するかたちで、細胞数も減少する。これが組織の機能低下や、ひいてはエイジング、衰えといったものにつながると思われる。

メロン由来のSODを特許製法で加工した「メロングリソディン」は、体内の抗酸化酵素を活性化することで、体の抗酸化能を全体的に高める働きを持つ。

臨床試験では、紫外線による紅斑を大幅に抑制することや、日焼け症状に対する改善作用も確認。関節炎症状の改善、動脈硬化の予防・改善、抗疲労、脳機能改善などの各効果も試験で確認している。

一方、植物由来素材の健康食品・化粧品素材「AC-11」は、活性酸素や紫外線によって日々損傷を受けているDNAを修復する機能を各種試験で確認している。経口摂取を想定した試験で紫外線や酸化ストレス、放射線によるDNA損傷の修復促進作用を確認している。

DNAの修復促進により、美容分野では、シミ、シワ、たるみ、くすみ、炎症、光老化、キメなどの改善につながると期待されている。

肌への影響を調べた試験では、柔軟で弾力のあるⅢ型コラーゲンの量の増加や、サンバーン細胞(紫外線による細胞壊死)数の大幅な抑制など、さまざまな機能を確認している。

AC-11は、外用すると、紫外線などによるダメージをケアする働きを持つことも分かっており、内と外から美容作用を発揮できる素材として注目が集まっている。